

公園再生通信 5号



この通信は各地域で活動を行っている地域の皆さんやこれから始めようとする皆さんの活動の参考としていただくため発行しています。今回は、「仲間づくり 地域のきずな」をテーマに地域での活動をご紹介します。

田方第一公園（西区）

活動の中心は、田方町内会「公園に花を咲かせ隊」の皆さんです。



—活動のきっかけは？

昨年の2月に田方町内会加入全世帯を対象に「美しい町、コミュニケーションのある町づくり」をテーマにアンケートを行いました。公園の美化への要望も強く、これを実現するため、町内会としていろいろと検討し、公園で花壇をつくってはどうかというアイデアがでました。さっそく「公園に花を咲かせ隊」のメンバーを公募し、活動を開始しました。現在20名、おそろいのベストもつくりました。花壇は町民同志のふれあいの場にしようと、「コミュニティガーデン絆（きずな）」と名付けました。

—活動内容を教えてください

毎月第1、3土曜日の朝7時から1時間程度草取りや花壇の手入れをしています。花壇は皆が集まるための道具であり、作業をしながら色々な話をして楽しんでいます。



夏休みには、小学生がラジオ体操をする時間に合わせ活動しました。お互いに顔を知ることができるし、大人がしていること

を子どもたちに見てもらおうと思ったからです。子どもたちも水やりなど手伝ってくれることもありました。先日、子どもたちが広場で野球をして遊ぶとき、花壇にボールが入らないようにと自分たちのカバンを並べているのを見かけ、子どもたちの気持ちに嬉しくなりました。

—活動をはじめてよかったなと思うことや変化はありますか？

花壇の手入れをしていると、「ありがとうございます。」「お世話になります。」と声がかかります。公園が地域のものだと受け



止めてもらえるようになったのだと思います。また、とくに一人暮らしの人には「ちょっと歩いてきて一緒に花壇の世話をしながら話でもしよう。」と声をかけるようにしています。花壇をきっかけにして、地域のつながりを広げていきたいと考えています。

—今後の抱負を聞かせてください



花壇づくりをしながら「記念の木を植えたね。」という話が出て、12月6日には、サクラ1本を町内で用意し、「公園に花を咲か

せ隊」を中心に記念植樹のセレモニーを行いました。ほかにも「落葉も利用しよう。」ということで、堆肥箱も手づくりしました。

皆さんの意見を募集するために、町内の4箇所に「絆」ポストを設置しています。公園をきっかけに、町内の活性化と明るく美しいまちづくりをしていきたいです。



中地緑地（佐伯区）

活動の中心は、八幡東学区の「花いっぱいグループ」の皆さんです。日ノ木団地の中地公園前緑地で

花を育てています。



—活動のきっかけは？

平成 14 年に公民館で開催された「街ぐるみ花いっぱい講座」を受けたのがきっかけです。その後、平成 15 年から中地緑地で花を育てはじめ、平成 17 年からは公民館事業から独立して、メンバー 7、8 名を中心に活動しています。

—資材の調達とは？

平成 17 年からは自分たちで調達しています。面積が広いので花の苗もたくさん必要になります。花の苗はメンバーが各自宅で種子から育てています。季節ごとに何を植えるのかは皆で話し合います。できるだけ長く楽しんで強い性質の植物を選ぶなど工夫しています。



花の苗は、たくさんつくって町内のバザーで皆さんにも買っていただいております、それも花壇の資金にしています。

—活動を続ける秘訣はありますか？

地域の皆さんが花壇に関心を持ってくださっていることだと思います。

花壇の苗づくりや手入れはメンバーを中心に行っ

ていますが、大切な水やりは、4月から10月までを日ノ木団地の皆さんが交代でやってくださっています。（11月から3月まではメンバーが担当）



100 人くらいの方で、お一人あたり 2 回程度当番が回ってきます。こうした地域の応援が活動の励みとなっています。

—今後の抱負を聞かせてください

これからも末永く活動を続けていくことです。経済的に厳しいことや、連作障害、強い植物選び、苗づくりの場所がないことなど悩みはつきませんが、通りがかりの方々が「きれいですね。」「次はどんな花を植えるの。」などと声をかけてくださると嬉しくて、活動を続けていてよかったですと思います。



子どもの見守り

公園での活動を

子どもたちの見守りに生かしてみませんか。

広島市では“**8・3 運動**”を進めています。

これは、子どもの安全を守るために、散歩や買い物、玄関前の掃除などの毎日の日課を

午前 8 時前後と午後 3 時以降の

登下校の時間帯に合わせ、

子どもたちを**見守る**ことが生活の一部となるようにしようという防犯活動です。

皆さんの**公園での活動**も

この時間に行っていたら、公園に大人の目が行き届き、

子どもたちは

安心して公園で遊ぶことができます。

子どもたちの安全のために、ご協力をよろしくお願いします。

公園づくりの手引書「身近な公園再生の進め方」やこれまでの公園再生の事例をホームページでご覧になれます。

広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.jp/>)

→ 暮らしのインディックス → まちづくり

→ 公園・緑化・緑地保全 → 身近な公園再生事業



皆さんの活動を「通信」や「ホームページ」でどんどんご紹介したいと考えています。皆さんからの情報をお待ちしています！